

## 6 団体等からの提言

### (1) 団体の皆さま

団体の皆さまからのご意見・ご提案を抜粋しました。

### ○福岡商工会議所

## 「アジアを惹きつけ、アジアとともに成長する、活力・刺激あふれる拠点」

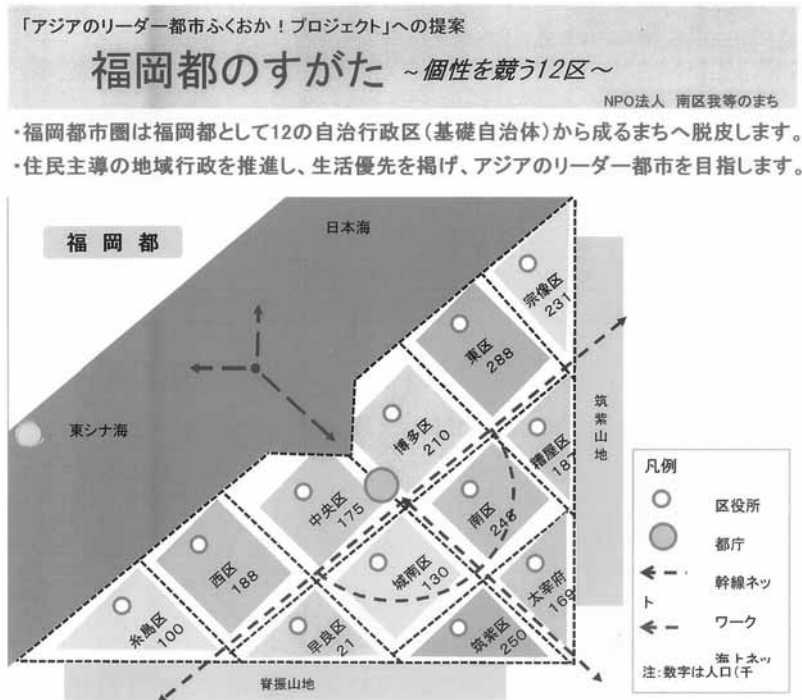
- ▶医療ツーリズムの推進や、国際コンベンション、スポーツ、外航クルーズの誘致、大規模国際見本市の創設等を通して、観光コンベンションシティを目指す。
- ▶ソフト産業の海外展開や、水素・システムLSIなど最先端産業の振興を通して、次世代産業の展開拠点を目指す。
- ▶アジアの人材拠点を目指し、また、安全で住みやすい住環境を目指す。
- ▶具体的展開として、サービス業を核とした経済振興・雇用創出、アジアとのネットワークと交通インフラ拡充、歴史資源を活かしたまちづくり、都市景観・住環境整備、都心臨海部の再開発などを進める。

### 福岡商工会議所都市政策委員会 答申 ⑤-1

<p><b>福岡の特徴・優位性</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●<b>地政学的優位性</b> 地理的にもアジアと近接。福岡を中心とした半径1,500km～2,000km以内は、東京を中心とした同一半径域内比べて、域内に入る都市・人口の規模が大きい、真に「アジアへのゲートウェイ」拠点として最適。</li> <li>●<b>アジアとの輸出入</b> 九州経済圏における貿易額は、輸出入とも約6割をアジアが占め、とりわけ福岡市には博多港と福岡空港が西日本・九州のゲートウェイとして重要な役割を担っている。</li> <li>●<b>増加する外国人観光客、国際コンベンション、外航クルーズ船</b> 博多港・福岡空港利用による外国人入国者数は、平成19年で約72万人、10年間で約2.3倍の伸び。クルーズ船の博多寄港も急増。平成21年の国際コンベンション開催実績は、206件で全国第2位。東京以外の都市で初の年間200件を突破。</li> <li>●<b>世界に誇れる研究・技術の集積</b> 世界トップレベルの水素・半導体などの研究開発。半導体、ロボットなど世界の成長産業と技術集積。こども病院・サガハイマツトなど特色ある先端医療。背後圏には自動車産業が立地。</li> <li>●<b>ファッション、ゲームなどソフト産業</b> デジタルコンテンツなどソフト産業の評価は高い。また、ファッションなどは海外からの関心が高く、ファッション産業の発信拠点となるべく、FACoを開催。</li> <li>●<b>人材の集積</b> 県内留学生は、この8年で約2倍の9,665人(全国比6.8%)。都道府県別では、東京・大阪に次ぐ第3位。内訳は、中国74.6%、韓国11.4%などアジア地域95.8%。(全国92.3%)。</li> <li>●<b>空港、港湾、鉄道拠点を5km圏内に位置する利便性</b> アジアとのネットワークの要である博多港・福岡空港・新幹線(博多駅)はいずれも都心から至近距離に位置し、人流・物流の利便性に優れている。</li> <li>●<b>都会と自然が調和した都市</b> ショッピング、スポーツ、エンターテイメントから豊かな山・海・自然まで気軽に楽しむことができる都市機能と自然が共存するコンパクトシティ。</li> </ul>	<p><b>「アジアを惹きつけ、アジアとともに成長する、活力・刺激あふれる拠点」</b></p>		
	<p><b>観光コンベンションシティをめざす</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●<b>医療ツーリズムの推進</b> こども病院などの特色ある高度医療機関の集積・連携を推進し、エンターテイメントや祭り、歴史文化、観光地などと連動させた医療ツーリズムの拠点化。</li> <li>●<b>国際コンベンション・スポーツ、外航クルーズ船の積極的誘致</b> 産官連携により、国際会議・セミナー、スポーツ大会を開催できる国際コンベンションシティを目指す。</li> <li>●<b>大規模国際見本市の創設</b> 内外から人・物・情報が集まり技術・商品開発促進と、集客による経済効果を図るため、大規模国際見本市・展示会を開催できる都市を目指す。</li> </ul>	<p><b>次世代産業の展開拠点をめざす</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●<b>ソフト産業(ファッション、ゲーム、コンテンツ、食)の海外展開</b> ファッションやコンテンツ、食文化などのソフト産業はアジアからの関心・評価も高く、福岡のイメージのプロモーションと一体的にアジア展開を図る。</li> <li>●<b>水素・システムLSIなど最先端産業の振興</b> 次世代産業の海外からの投資・人材を呼び込み、高付加価値産業分野の研究開発の拠点とその産業化を図る。</li> </ul>	<p><b>アジアの人材拠点をめざす</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●<b>アジア人材の活用・呼び込みと日本におけるアジア向け人材の育成</b> 日本人・企業のグローバル化の推進と、アジアからの留学生、研究者の受け入れ促進を図り、アジア展開を図る企業と人材を育成する。</li> <li>●<b>安全で住みやすい住環境をめざす</b></li> <li>●<b>外国人も住みやすい住環境の整備</b> 文化施設の充実、外国語への対応、子供の教育環境、綺麗で歴史文化を活かした街並みなどの整備を図り、外国人にとっても安全で住みやすい住環境の整備を図り、グローバル企業の立地を促進する。</li> </ul>
	<p><b>具体的展開</b></p>		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆安心して人々が生活、投資、交流できる長期的展望に立った都市ビジョンを早急に提示することが重要。             <ol style="list-style-type: none"> <li>① 拠点都市「福岡ビジョン」の構想とロードマップ</li> <li>② 「アジア特区」の導入・実現に向けたビジョン</li> </ol> </li> <li>1. サービス業を核とした経済振興・雇用創出             <ol style="list-style-type: none"> <li>①観光・コンベンション誘致の強化                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・官民一体となった誘致体制の強化</li> <li>・大規模コンベンション施設の整備(既存施設の利活用を図りながら床面積10万㎡クラスのコンベンションが開催できる施設の整備・拡充)</li> <li>・都心における大型観光バス駐車場および土産・飲食店等が一体となった拠点の整備</li> <li>・外国人もひとりで歩けるまちづくり</li> </ul> </li> <li>②医療ツーリズムの振興、観光客受入れと「おもてなし」強化                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・こども病院やサガハイマツトなど高度医療機関の連携と観光ルート化・パッケージ化</li> </ul> </li> <li>③外航クルーズ船の拠点                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・岸壁延伸とボーディングデッキ設置など、国際旅客ターミナルの新増設</li> </ul> </li> </ol> </li> <li>2. アジアとのネットワークと交通インフラ             <ol style="list-style-type: none"> <li>①福岡空港の機能拡充                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・CIQ機能の拡充 ・国内線のエプロン改良や平行誘導路の整備</li> <li>・国内線・国際線ターミナルのアクセス改善</li> <li>・空港容量拡大への対応のため滑走路増設の早期着工</li> </ul> </li> <li>②博多港の整備                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・国際コンテナターミナルの整備 ・クルーズ客船対応のため国際旅客ターミナル整備</li> <li>・CIQ機能の充実と運用 ・エコターミナルの実現</li> </ul> </li> <li>③福岡都市高速道路の延伸                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・アイランドシティへの早期延伸 ・都市高速3号線の福岡空港への延伸</li> <li>・循環型に対応した出入口およびジャンクションの改善</li> </ul> </li> </ol> </li> <li>④福岡市地下鉄の整備促進             <ul style="list-style-type: none"> <li>・七隈線延伸区間(天神南～博多駅間)の早期着工</li> <li>・天神の混雑緩和とウォーターフロント地区への鉄軌道の導入</li> </ul> </li> <li>⑤「地域拠点駅」の整備             <ul style="list-style-type: none"> <li>・民間事業者との連携による「パーク&amp;ライド」とモーダル間の連携強化</li> <li>・総合運輸連携システム構築による利便性向上(地下鉄・バス・電車等の一体的な運行、相互乗継割引、案内表示、乗り継ぎ距離の短縮化など)</li> </ul> </li> <li>3. 歴史資源を活かした街づくり             <ol style="list-style-type: none"> <li>①都心の回遊性向上                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・博多～天神～ウォーターフロントの三角地域のアクセス改善</li> <li>・美術館や博物館などの相互連携と市民開放</li> </ul> </li> <li>②歴史資源を活かした街並み                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・博多部の「旧町名」を活かした歴史探索コースの整備</li> <li>・町家や博多伝統工芸品の活用</li> </ul> </li> <li>③福岡城公園 セントラル・パーク(仮称)の整備                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・「鴻巣館」「福岡城跡」を中心とした歴史公園の整備</li> </ul> </li> </ol> </li> <li>4. 都市景観・住環境整備             <ol style="list-style-type: none"> <li>①線のネットワークの形成                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・西公園、大濠公園、福岡城公園、油山などの拠点整備</li> </ul> </li> <li>②那珂川などの河川敷(遊歩道)の整備                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・都市の環境・防災と市民の「健康増進」のため快適な歩行空間の整備</li> </ul> </li> <li>③電線等の地中化促進                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・都市景観形成事業を活用したきれいな街づくり</li> </ul> </li> </ol> </li> <li>5. 都心臨海部の再開発             <ul style="list-style-type: none"> <li>・「須崎埠頭と基部」⇒新たな交流拠点としての一体的な計画策定と整備</li> <li>・「中央埠頭・博多埠頭」⇒国際旅客ターミナルの増設・新コンベンション機能整備</li> <li>・アクセス交通の整備</li> </ul> </li> </ul>		

## ○南区我等のまち 「福岡都のすがた」

- ▶国や県をリードする自治体を創るため、行政機構を改革し、自治基本条例を制定し、住民自治と行財政改革を推進する。
- ▶住民生活を守る福岡都市圏の自立を目指し、福岡市の区政改革を推進して、福岡都構想を推進する。



## ○C&C21 研究会 福岡市の未来を描くキーワード: 「おもてなしの心」・「自然環境の創造」・「危機管理」

- ▶福岡の魅力をイメージづけ、通年の経済効果を生み出す森林公園「ディズニーの森」を提言。
- ▶この森林公園は、24時間利用可能な国際空港新設にともなう現福岡空港跡地を利用する。空港跡地地下はパークアンドライド実現のための活用を進める。
- ▶福岡市動植物園も移転させ、また、防災機能を併せ持たせる。

